

事務事業評価における総括

部 局 名	市民安全部	記入責任者	添田 信三
評価について（現状と課題）			
<p>【事業の達成状況について（現状）】</p> <p>市民安全部の業務計画に位置付けた 21 事業のうち、21 事業をS評価としていることから、部全体としておおむね順調に進捗し、成果が上がっています。</p> <p>【達成できた（できなかった）要因についての分析（課題）】</p> <p>各課の業務計画の優先順位の上位に位置付けられている事業については、それぞれつぎのとおり成果と課題が認められます。</p> <p>防災対策課では、地域防災計画推進事業の実施体制を強化することにより、地域防災計画の修正のほか、広域避難場所の指定を拡大することができました。防災対策の推進には関係機関との連携が重要であるため、事業の推進にあたっては関係機関との協力体制を強化していく必要があります。</p> <p>安全対策課では、防犯や交通安全に関する事業には職員の注力と合わせて非常勤嘱託員等の活用により、十分な成果を上げることができています。</p> <p>市民相談課では、犯罪被害等に遭われた方々が受けた被害の軽減や回復を図れるよう、庁内をはじめ関係機関や関係団体とも連携し、犯罪被害者等支援に取り組むとともに、被害者支援相談窓口の周知啓発を行っています。</p>			
今後の方向性			
<p>【政策・施策目標の達成に向けた今後の方向性について】</p> <p>順調に進捗している事業については継続して進めていきますが、引き続き、政策・施策目標の達成に向けて、より効率的かつ効果的な事務執行、事業の整理・見直しをしていく必要があります。</p> <p>具体的には、各課次のとおり進めてまいります。</p> <p>防災対策課では、国の無線設備規則の改正を踏まえ、防災行政用無線のデジタル化に向けた体制を強化し、事業の着実な推進を図ります。</p> <p>安全対策課では、地域防犯活動推進事業及び交通安全教育事業について、振り込め詐欺被害が頻繁に発生している現状や交通事故発生件数が増加している現状を踏まえ、関係機関と連携して高齢者を中心とした対策を進めます。</p> <p>市民相談課では、市民等から寄せられた相談について、内容を的確に把握し、適切な助言や情報提供を行うとともに、関係機関や関係部局と連携しながら、引き続き、相談者の課題解決に努めます。</p>			